



拓く

夢を持ち、豊かに生きる生徒の育成
 ~コミュニティ・スクールを通して~
 福富中学校便り No11 令和3年10月22日
 校長 岡 孝一郎

修学旅行特集

10/17(日)~18日(月) 県内1泊2日

1日目(10月17日) 唐津方面

1 唐津城・曳山展示場(アルピノ)

福富中学校を8時10分に出発した後、まずは、唐津城に見学に行きました。この唐津城は1608年に名護屋城の解体資材を用いて作られたと伝えられており、天守閣を昭和41年に復元し、平成29年にリニューアルをした



ものです。天守閣の最上階では、強風が吹き荒れ、次に計画をしている「シーカヤック体験」が心配になってきました。その後、曳山展示場に見学に行きました。昨年度、コロナ感染症防止のため中止になった「唐津くんち」ですが、今年は規模を縮小して本来3日間ある「唐津くんち」を1日で実施するとのことで、実際に使用する曳山を間近で見ることができました。

2 昼食(網元の宿 汐湯風の音)

曳山展示場では、多くの生徒がお土産を買っていました。買い物を済ませ、一路、昼食会場である「網元の宿 汐湯風の音」の向かいました。この旅館は唐津では高級旅館として有名ですが、そこのモダンな食事処「金波の間」にて伊万里牛しゃぶしゃぶ御膳をいただきました。日本の小宿10選受賞の経験がある宿ですので、一度は宿泊してみたいというのが、子どもたちの感想でした。



伊万里牛しゃぶしゃぶ御膳を堪能する子どもたち

3 唐津コース別体験学習

昼食後は、鏡山展望台までバスで移動し、記念撮影をしました。強い風が吹いていたので、すごい格好の集合写真になっていると思います。出来上がりが楽しみです。さて、記念撮影終了後は、唐津コース別体験学習に



波止場釣り体験



竹炭ストラップ制作

向かいました。風が強かったので、シーカヤック体験ができるかどうかぎりぎりまで待ってもらいましたが、波はおさまったのですが、時折吹く強い風の影響で転覆の恐れがあるとの判断で、急遽、シーカヤック体験を竹炭ストラップ制作に変更しました。もう一つの体験である波止場釣り体験(サビキ釣り)はできたのですが、ほとんど釣果なしに終わりました。梶山先生にクーラーボックスを2つも準備してもらったのに残念でした。

4 宿泊地 古湯温泉ONCRI (おんくり)

宿泊は、高級リゾートホテルとして吉家亭から2012年にリニューアルした古湯温泉オンクリに泊まりました。なかなか空かないホテルでもあり、県外の修学旅行で、このグレードのホテルに宿泊することはほとんどありません。子どもたちにとって思い出に残る宿泊になったのではないのでしょうか。夜の9時から実行委員会を開催し、1日のまとめと反省を行いました。その後、部屋長会を経て、10時半には消灯・就寝しました。すぐに寝てはいないと思いますが、部屋の外に出たりすることもなく、おだやかな夜を過ごしてくれました。



オンクリでの夕食

5 平和集会(太刀洗平和記念館にて)

2日目は、太刀洗平和記念館に向かい、講話ビデオを見て、ホタルという詩の朗読を聴きました。今まで知らなかった歴史の一面も知ることができ、その上、涙が出るようなすばらしい朗読を聴くことができ、子どもたちも感動したことでしょう。子どもたちは、みな真剣に話しを聴き、平和集会の後は、戦争で亡くなられた方々の遺品や手紙を見学しました。小学校の修学旅行では、長崎で平和集会を行ってきました。中学校の修学旅行では、鹿児島県の知覧や広島での平和学習が多い中、この太刀洗での学習も得るものが多かったと思います。



千羽鶴奉納と献花

6 昼食(シャトー文雅)

佐賀大和ICの近くにあり、南フランスの古城をイメージしたレストランでもあるシャトー文雅にて昼食を取りました。「枝豆のフランとそのソース」から始まり、「森の木の子のクリームカレー」まで一皿ずつ運ばれてくるコース料理を味わった子どもたちでした。料理だけで10皿(パン・ジュースを入れて12皿)もあったので、女子には少し、多かったようですが、大満足のランチタイムでした。



12皿のコース料理を堪能する子どもたち

7 フォレストアドベンチャー・吉野ヶ里

修学旅行最後の見学地である「フォレストアドベンチャー吉野ヶ里」は、この夏の豪雨災害をうけ、途中の道路が崩落したため、直前から15分くらいかけて徒歩で行くことになりました。フォレストアドベンチャーとは冒険の森のことで、樹の上で、自ら安全器具を操作し、自分で安全を確保して前へ進むものです。今回は、ダイナミックで難易度の高いアドベンチャーコースを選択したので、高所の苦手な子どもたちにとっては、なかなか大変な体験でした。でも唐津城の展望所でも苦手と言っていた男子生徒が、コースを制覇し、「高所恐怖症を克服できた。」と喜んでいた姿を見た現地スタッフは感激してくれていました。私にとっても初めての経験であったフォレストアドベンチャーでしたが、思い出に残る楽しい経験でした。

